

高知市子ども・子育て支援事業計画の基本理念及び基本方針について

項目名	修正前	修正後の案	意見等
基本理念	<p>子どもたちは、社会に希望を与え、未来への礎となる存在です。</p> <p>子どもたちが、主体性を持って考え、行動し、調和のとれた心豊かな責任ある大人に成長していくことが、健全で活力ある社会を実現することにつながります。</p> <p>そのためには、 _____</p> <hr/> <p>_____ 子どもにとっての最善の利益を常に意識し、社会全体で子どもと子育て家庭を支えるまちづくりを進めていく必要があります。</p> <p>全ての子どもが健やかに成長でき、子どもを産み育てるといふ希望がかなえられ、そして、子育て家庭が地域社会と手を携えながら共に育っていくまちを目指し、次のように基本理念を定めます。</p> <p>「希望あふれる未来に向けて みんなで支え育ちあう子ども・子育て支援のまちづくり」</p>	<p>子どもたちは、社会に希望を与え、未来をつくっていく大切な存在です。</p> <p>子どもたちが、主体性を持って考え、行動し、調和のとれた心豊かな責任ある大人に成長していくことが、健全で活力ある社会を実現することにつながります。</p> <p>そのためには、保護者が子育てについて第一義的責任を有するという基本的認識の下に、子どもにとっての最善の利益を常に意識し、社会全体で子どもと子育て家庭を支えるまちづくりを進めていく必要があります。</p> <p>全ての子どもが健やかに育ち、子どもの誕生と成長に喜びを感じ、そして、子育て家庭が地域社会と手を携えながら共に育っていくまちを目指し、次のように基本理念を定めます。</p> <p>「希望あふれる未来に向けて みんなで支え育ちあう子ども・子育て支援のまちづくり」</p>	<p>・「礎」の表現が固いので柔らかい表現がいいのではないか。</p> <p>・保護者が子育てについて第一義的責任を有するという部分を入れていくべきではないか。</p> <p>・子どもを育てていく喜びという部分を大切にしていすべきではないか。</p>

項目名	修正前	修正後の案	意見等
基本方針 1	<p>全ての子どもがすくすくと健やかに育つまち</p> <p>○ 子どもたちが未来に夢や希望を抱き、それに向かって自ら学び考え行動し、心身ともにすくすくと育つよう支援します。</p> <p>○ また、子ども一人ひとりの成長や発達に応じ、適切な支援を行います。</p>	<p>全ての子どもがすくすくと健やかに育つまち</p> <p>○ 子どもたちが未来に夢や希望を抱き、それに向かって自ら学び考え行動し、心身ともにすくすくと育つよう支援します。</p> <p>○ また、子ども一人ひとりの成長や発達に応じ、適切な支援を行います。</p>	
基本方針 2	<p>安心して子どもを産み育てる希望がかなえられるまち</p> <p>○ 妊娠、出産、子育てのそれぞれのライフステージにおいて、切れ目のない支援を行うことができるように、子育て支援サービスや保育サービス等の充実に努めます。</p> <p>○ また、多様な家族形態に配慮しながら、それぞれが安心して子どもを産み育てやすい環境づくりを進めます。</p> <p>○ さらに、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の概念について普及・啓発に努めます。</p>	<p>子どもの誕生と成長に喜びを感じるまち</p> <p>○ 妊娠、出産、子育てのそれぞれのライフステージにおいて、切れ目のない_____子育て支援サービスや保育サービス等の充実に努めます。</p> <p>○ また、多様な家族形態に配慮しながら、それぞれが安心して子どもを<u>生</u>み育てやすい環境づくりを進めます。</p> <p>○ さらに、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の概念について普及・啓発に努めます。</p>	<p>・子どもを育てていく喜びという部分を大切にしていけるべきではないか。（再掲）</p> <p>・子どもの誕生という視点で考えると「生む」の方が良いのではないか（総合計画の表現とも合わせる。）。</p>

項目名	修正前	修正後の案	意見等
基本方針3	<p>みんなで子どもと子育てを支えるまち</p> <p>○ 子どもと子育てに関わる関係機関との連携を行うとともに、地域ぐるみで子どもを見守り、子育て家庭が_____地域社会と手を携えながら共に育っていく仕組みづくりを進めていきます。</p> <p>○ また、あらゆる機会を通じて、広く市民や地域、企業等に、子どもと子育てを社会全体で支えていくことの必要性を発信していきます。</p>	<p>みんなで子どもと子育てを支えるまち</p> <p>○ 子どもと子育てに関わる関係機関との連携を行うとともに、地域ぐるみで子どもを見守り、子育て家庭が孤立せずに地域社会と手を携えながら共に育っていく仕組みづくりを進めていきます。</p> <p>○ また、あらゆる機会を通じて、広く市民や地域、企業等に、子どもと子育てを社会全体で支えていくことの必要性を発信していきます。</p>	<p>・子育て家庭が孤立しないようにしていくべきではないか。</p>

高知市子ども・子育て支援事業計画の基本理念及び基本方針へのご意見等に対する回答

ご意見等	委員名	回 答
<p>1</p> <p>基本理念、基本方針を通して見てみて、足りないなと思うのが、保護者に対する部分。保護者が子育ての第一義的責任を持つ、それを地域や園も幼稚園も支えていながら、子ども達が未来、希望を持って生きていけるような、子育て家庭も子育てが楽しめるようなということがあると思うので、そのあたり保護者に関するような事柄が無いように思う。</p> <p>一番はじめに子どもと親が本当に向かい合うこの時期にこそ、乳幼児は大人の支えがあって初めて生きていくことができる。本当にか弱くて、自分の命も自分で守れない。だからこそ、親が、保護者が、地域が、園がというところがあると思うので、そのあたりをしっかりと保護者に対して育んでいかれるような、そういう言葉も少しは入っているのではないかと感じている。</p>	有田委員	<p>今回、基本理念に「保護者が子育てについて第一義的責任を有する」ことを追加し、また基本理念と2つ目の基本方針を「子どもの誕生と成長に喜びを感じられる」として再提案させていただきます。</p> <p>なお、個々の施策においても、ご意見の内容を参考にさせていただきます。</p>
<p>2</p> <p>調査結果「きょうだい数1人の出産半年後、育児に専念したいため自発的にやめた」43.8%。義務教育以外の教育は個人が行うものということとはよくわかるが、エンゼルプランからはじまって、福祉のサポートを強く進めてきているがあまり効果が無かったということは、それだけでは問題があるのではないか。</p> <p>「子育ての喜び」ということを言いながら、基本理念の中にそういうことが盛り込まれていかないと、育児に専念したいため自発的に辞めた、という声があるにもかかわらず、仕事をしなかったが続けられなかったというトーンが非常に強いように感じる。M字カーブにならないようにということとはわかるが、その前に自発的に育てていきたいという部分を大事にしていかないと、特殊出生率が増加の方向へ行かないのではないか。</p> <p>他の委員さんから以前、仕事をしながら子育てができたという話があったが、仕事があり、そして共に子育てができるような、ワークライフバランスについても言及していかないといけない。</p> <p>働くほうが主になってしまっていて、子育てという視点が弱いというのを非常に感じるので、出来たら多く盛り込んでいただきたい。</p>	宮地委員	<p>今回、基本理念に「保護者が子育てについて第一義的責任を有する」ことを追加し、また基本理念と2つ目の基本方針を「子どもの誕生と成長に喜びを感じられる」として再提案させていただきます。</p> <p>また、さまざまな形態の子育て家庭が存在することを意識して、子ども・子育て支援施策を推進していく必要があると考えております。</p> <p>なお、個々の施策においても、ご意見の内容を参考にさせていただきます。</p>

	<p>いわゆる「4号子ども」にあたるようなところにもっと光を当てて欲しい。そういうところに希望が持てるようにしていかないと、先ほど出て来た保護者が第一義的にということは、保護者がしっかりしなければサポートはできないということになる。是非ともそのあたり盛り込んでいただきたいと思う。</p>		
3	<p>保護者の立場から言うと、保育園も幼稚園も入園することで、子どもがお友達をつくる社会の第一歩ということですのでごく良いことだと思いながらも、保護者は保護者同士で色んな話しをしたり、子育ての話をしながら、悩みを話したりしながら成長していけるところもある。</p> <p>社会が働きやすい環境、子育てしやすい環境というのがベストだが、保護者側も子育てしていると不安なことが多いと思うので、そういう時相談に行きやすい環境を作っていたきたいし、相談に行ったところで事務的に片付けられるのではなく、親身に相談にのってくれるような体制を作っていたきたいと思う。</p>	新谷委員	<p>子育て家庭が相談しやすい体制の充実を図っていくことは、重要であると考えております。</p> <p>個々の施策において、ご意見の内容を参考にさせていただきます。</p>
4	<p>地元で子育てサロンをやっているが、今のお母さんは結構強いと感じる。来られているお母さん方は、それなりにやりくりをして、子どもさんの服や自分の服を自分で縫ってと、それなりにエンジョイされて、時々ケーキなど焼いて持って来たりして楽しそうにやっている。</p> <p>あまり周りで色々手助けしてしまうと、余計我が子を守っていくというお母さんの強さというのが弱まるのではないかと感じる。</p> <p>本当に手助けの必要なお母さんはいっぱいいると思うが、色々な制度が選べる、そのような中で子育てができれば一番幸せなのではないかと思う。色々なお母さんがいて色々なサポートがあって、というのも必要とは思いますが、あんまり有り過ぎてもどうかという気もする。</p>	徳弘委員	<p>さまざまな形態の子育て家庭が存在することを意識して、子ども・子育て支援施策を推進していく必要があると考えております。</p> <p>個々の施策において、ご意見の内容を参考にさせていただきます。</p>

5	<p>最初の序論のところで、過去の反省、成功しているところの事例等をあげて「PDCA」で回していくということがこの基本理念と基本方針の中に盛り込まれたらいいのではないかと思う。</p> <p>夫の育児頻度が高いところが第2子が生まれる確率が高い。非常に面白い調査結果だと感じた。こういう結果がある中で、これからこう決めていく、ということ盛り込んでいければ、旦那も含めて自分達で大事なことは自分達でやっていかなければと思っていくのではないか。</p>	齊藤委員	<p>基本理念及び基本方針の計画の核となる部分です。個々の施策の実施状況について点検・評価を行い、必要があれば計画年度の途中でも改善を行っていきます。</p> <p>なお、個々の施策において、ご意見の内容を参考にさせていただきます。</p>
6	<p>基本方針の視点というのは、子どもさん自身が育っていく、それを支えようと。そして、子どもを育てる過程をちゃんと見て育てようと。そしてそれを社会全体で育てようと。そういう3つの目標を掲げられているのだと思う。施策の面でまだ検討していかないといけないところはあるだろうが、方向性としてはいいのではないかと思う。</p> <p>「子どもを生み育てるといふ希望がかなえられ」は、「子どもを生み育てる喜び」など、子どもを育てながら自らが成長できるようなことを入れては、と感じた。</p>	吉川委員	<p>今回、基本理念と2つ目の基本方針を「子どもの誕生と成長に喜びを感じられる」として再提案させていただいております。</p>
7	<p>2番目の、「安心して子どもを生み育てる希望がかなえられるまち」というのが、何となく違和感がある。有田さんがおっしゃったこと、それと吉川さんがおっしゃったこと、「生み育てることによって得られる喜び」「喜びを感じられるまち」。そのことが子どもの育ちに必ずつながっていく。一番身近である親が喜びを感じているということが即ち子どもに対して育ちになっていくのだということをここに入れてもらいたい。希望がかなえられるというのが、誰の希望なのかというのが他の2つと違って、違和感を感じた。</p>	小野委員	<p>今回、基本理念と2つ目の基本方針を「子どもの誕生と成長に喜びを感じられる」として再提案させていただいております。</p>
8	<p>全体的にいいのかなと思ったが、子育ての喜びとか、そういう親の第一義的な責任のところは、足し込むべきと思う。</p> <p>それと、今の社会で一番大事なことの1つとして、孤立を地域で支えていくという観点も非常に大事にしながら計画作りをやっていかなければならないと考えている。</p>	岡林委員	<p>今回、基本理念に「保護者が子育てについて第一義的責任を有する」ことを追加し、また基本理念と2つ目の基本方針を「子どもの誕生と成長に喜びを感じられる」とし、さらに3つ目の基本方針に「孤立せずに」を追加して再提案させていただいております。</p>

9	<p>基本理念，基本方針は全体的にはこの方向でいいとは思いますが，孤立のところは気になる。先ほど子育てサロンの話も出ていたが，相談することが恥ずかしいこと，自分が悪いことをしているのではないかと思ひ，なかなか相談に行けない人もいると思う。</p> <p>相談に行けない人に対する視点がワークライフバランスなども合わせて「子どもを安心して生み育てる希望をかなえられる」というところに入っているとは思いますが，皆さんの意見が出ているので，何か考えていただけたらと思う。</p>	井上委員	<p>今回，基本理念と2つ目の基本方針を「子どもの誕生と成長に喜びを感じられる」として，また3つ目の基本方針に「孤立せずに」を追加して再提案させていただいております。</p>
10	<p>基本理念，基本方針ともにこのようなスタイルでいいと思った。</p> <p>保護者の視点についても，子育て家庭を支えるとあるし，子育て支援とあるので，そこで保護者への思いは言葉にあると感じた。</p> <p>基本方針を見た時にも，それぞれのライフステージにおいてということもあるし，ワークライフバランスという言葉も入っているので，色々な視点で作られていると感じた。</p> <p>子育ての喜びについては，子どもの発達に連続性があるように保護者にも連続性があるて，赤ちゃんができてから，色々な嬉しいことも，悲しいことも，辛いことも，しんどいことも色々乗り越えながら喜びが得られるものなので，すごく色々な思いがある。</p> <p>それと，お母さん方も本当に子育ての仕方がわからないということがあると思うので，もっと赤ちゃんと触れ合う機会とか子どもと触れ合う機会が中高生や，妊婦さんなどに対してあるような計画があればいいと思った。</p>	家次委員	<p>乳幼児とふれあう機会は，子どもを生み育てることの意義や，子ども・家庭の大切さの理解につながると考えております。</p> <p>個々の施策において，ご意見の内容を参考にさせていただきます。</p>

11	<p>事業計画に、高知らしさをもっと加味してはどうか。</p> <p>女性の労働力率について全国ではM字カーブを描いているが、高知県はほぼ台形となっており、20代後半～30代にかけて結婚・出産・育児を理由とする離職が全国に比べて少ないとされている。そのため、基本方針に「働きながら安心して子育てができる」といったフレーズを追加してはどうか。</p> <p>また、時間的にゆとりがあり、子育て経験を生かせるリタイア世代の子ども・子育て支援への参画が必要不可欠と考える。家庭と学校・幼稚園・保育園の間により多くのリタイア世代に参画してもらう仕組みづくりが重要ではないか。基本方針に「市民の知恵と経験も生かしつつ」といったフレーズを追加してみてもどうか。</p> <p>基本理念については、「希望あふれる未来に向けて…」とあるが現在も希望あふれるものであって欲しいと思う。また、「子ども・子育て支援」は計画名にあるので「みんなで支え育ちあう、希望あふれる高知市づくり」とシンプルにしてはどうか。「まちづくり」という表現については、市街地のみでなく山間部もある市全域の計画なので「まち」ではなく「高知市」としてはどうか。</p>	筒井委員 (会議後、意見提出有り)	<p>「働きながら安心して子育てができる」については、2つ目の基本方針において、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の概念について普及・啓発に努めるとさせていただいており、ご意見の趣旨は反映できているものと考えております。</p> <p>また、リタイア世代の子ども・子育て支援への参画については、3つ目の基本方針において、地域社会と手を携えながら、とさせていただいており、ご意見の趣旨は反映できているものと考えております。この部分のご意見については、個々の施策において参考にさせていただきます。</p> <p>「希望あふれる未来に向けて…」の部分については、この一文で本計画の概要を表わすこととなりますので、「子ども・子育て支援」の表現は必要と考えております。なお、「まち」は、基本理念、基本方針において、様々な性格を持つ地域社会を総称的に表現したものとして用いております。</p>
----	--	----------------------	---

基本理念及び基本方針（修正後の案・全文）

【基本理念】

子どもたちは、社会に希望を与え、未来をつくっていく大切な存在です。

子どもたちが、主体性を持って考え、行動し、調和のとれた心豊かな責任ある大人に成長していくことが、健全で活力ある社会を実現することにつながります。

そのためには、保護者が子育てについて第一義的責任を有するという基本的認識の下に、子どもにとっての最善の利益を常に意識し、社会全体で子どもと子育て家庭を支えるまちづくりを進めていく必要があります。

全ての子どもが健やかに育ち、子どもの誕生と成長に喜びを感じ、そして、子育て家庭が地域社会と手を携えながら共に育っていくまちを目指し、次のように基本理念を定めます。

「希望あふれる未来に向けて みんなで支え育ちあう子ども・子育て支援のまちづくり」

【基本方針】

(1) 全ての子どもがすくすくと健やかに育つまち

子どもたちが未来に夢や希望を抱き、それに向かって自ら学び考え行動し、心身ともにすくすくと育つよう支援します。

また、子ども一人ひとりの成長や発達に応じ、適切な支援を行います。

(2) 子どもの誕生と成長に喜びを感じるまち

妊娠、出産、子育てのそれぞれのライフステージにおいて、切れ目のない子育て支援サービスや保育サービス等の充実に努めます。

また、多様な家族形態に配慮しながら、それぞれが安心して子どもを生み育てやすい環境づくりを進めます。

さらに、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の概念について普及・啓発に努めます。

(3) みんなで子どもと子育てを支えるまち

子どもと子育てに関わる関係機関との連携を行うとともに、地域ぐるみで子どもを見守り、子育て家庭が孤立せずに地域社会と手を携えながら共に育っていく仕組みづくりを進めていきます。

また、あらゆる機会を通じて、広く市民や地域、企業等に、子どもと子育てを社会全体で支えていくことの必要性を発信していきます。